

千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信 (No.41)

2012.11.5

もくじ

1. 9 月度 Abies ボランティア活動
二段林調査
2. 10 月度 Abies ボランティア活動
お月見研修会
3. 11 ~ 12 月の Abies ボランティア活動予定

9 月度 Abies ボランティア活動

二段林調査

藤田和孝

約半年ぶりの演習林である。今回は今年 1 月末の鹿調査。今回も遠方ゆえ、調査前日の 2012 年 9 月 3 日 (月) 午後、木更津から岩崎会長の車に乗せてもらって宿舎の札郷へ。途中、相変わらずの険しい狭い道を通るたび良くぞこういう所に道を造ったもんだと畏敬の念と同時に松戸在住のころ自分で運転して通った記憶が甦る。とても標高 200m 足らずの峡谷とは思えない深山幽谷の呈。こんな所が千葉県にあるなんて、千葉県って不思議！

札郷では、調査の主である、東大大学院農学生命科学研究科・森林経理学研究室の龍原(たつはら)先生と同宿。温厚そうなお人柄の先生である。後で聞いた話だが、清澄宿舎が他大学の利用で満杯なのと、調査場所が札郷から近いので根上事務長の気配りで決まったらしい。

札郷に泊まるのは 10 年ぐらい前の高校生のための森と海のゼミナール以来である。3 日泊まるのは 3 人。10 畳間に一人と言う“贅沢”を頂く。食事も育代さん手作りの食べきれないほどのおもてなしに感激と感謝。(でもアルコールは先生差し入れの地ビール(350ml)1 本止まりで、明日からの作業に備えました・・・ホントです)。

夜半頃からかなりの雨音。明日は大丈夫か・・・とウトウト。



検測桿で樹の高さを測っています

9月4日(火)調査1日目。

前夜の雨は朝方パツと止み、青天。良かったが残暑が予想される。8時40分ごろには今日のメンバーのうち、當山先生が来所。石川さんと近藤さんは長崎十字路を入った市営駐車場で合流の予定。

9時頃札郷発、黒滝ゲートへ向う。石川さん、近藤さんと合流後、調査地の安野2林班C5・aへ。調査地の安野・・・は黒滝ゲートから林道・二つのトンネルを越し、三つ目のトンネル手前で車を降り、山道を歩く。10分足らずで調査地へ。元沼地だったという窪地から西に緩く登る斜面という地形。



胸高直径を測る人(中央)と高さを測る人(右) 記録する人(左奥)

調査は3人一組。高さを測る人、胸高直径を計る人、記録する人である。

私は當山先生と石川さんの組の高さを測る役。石川さんは直径測り。當山先生が記録と組のまとめ役。龍原先生は岩崎さん、近藤さんと。

ここの二段林は上木が杉で1902年植栽の110年生と下木が1992年植栽の20年生で杉と檜。今回計るのは20年生の下木。3m間隔位に格子状に植えられている。測定はA~Eの5区画が決められていて、前回は2005年に測定。

分担された列を、各々の役割に従い作業。足元は杉の落ち枝が充満しているが歩きにくいほどではない。Eから始める。

やりだして、下枝の見極めが肝要であることが判明。どの枝に検測棒を当てれば良いのかが主観が混じり判断が難しい。當山先生と龍原先生が協議して下枝の定義を決めていただき、測る時は判定を受けながら棒を当てることとした。

また、直径を計るノギスもスライドする計測バーが短く幹の最大部まで届かず、目測になる。2日目からは計測バーの長いノギス(輪尺)に換えて改善。

私はこの作業を4~5日の2日間手伝ったが、面白いのは20年生と言っても次のような差が見られたことである。

成長が良いのは谷側。樹高8~13m内外、胸高直径8~16cm内外。

これが山側に行くに従い小さくなって、山側の終わりあたりの木は高さ2m、

直径2~3cm。中には高さ2mにならず、太さも1cm内外の杉があったのには驚いた。これでも20年生とのこと。

この成長の差が何によるのかを聞かずに帰ってきたのは残念であった。推測だが、水なのかしら？

下枝の付き方も、谷側と山側の端部は低く、



調査の合間の一服

列の中間は高い傾向にあった。日当たりの関係が諸に出ていると思った。

ただ、二段林のメリットが分からず、今後上木の伐採時、下木が邪魔になったり搬出時の障害などでメリットが心配される。今度演習林に行くことがあったらそのあたりを當山先生に是非伺ってみたいものである。

昼休み、元沼地の周りに植えられたと言う広葉樹があり、皆でミニ観察を楽しんだ。イヌシデ アラカシ イヌマキ フユザンショウ シロダモ イタヤカエデ スダジイ カツラ ホオノキ ユリノキ マツカゼソウ イズセンリョウ カギカズラ ナツエビネ など。



フユザンショウの幹（痛っ！）



ナツエビネ

なお、私の居た2日間で E~C と B の2列分が計測を終了した。残りの区画も予定通り7日までに終了したとのこと。今回の調査に参加して良かった。有り難うございます。

参加者：9月4日（火）晴れ（6名）

龍原先生 當山先生 岩崎（寿）さん 近藤（吉）さん 石川（輝）さん 藤田（和）

9月5日（水）晴れ（3名）

龍原先生 中原さん 藤田（和）

（了）

10 月度 Abies ボランティア活動 お月見研修会

長谷川由美子

2012年10月6日（土）～7日（日）のお月見研修では、まず女性軍中心に鴨川でバーベキューの買い物、札郷宿舎にほとんど前後して参加者が到着。参加者は12名。

早々に準備にとりかかるが、天気良くなる気配なし、かろうじて雨は降らないけれど・・・会計がもたもたしているうちに、さあ、始まるぞ！集まれ！



タマゴタケもある色とりどりの食材



特に猪肉と鹿肉は食べきれないほど！

すごい量の食べ物がテーブル一杯。猪肉、鹿肉、牛肉、豚肉、鶏肉、烏賊、さんま、あと何だったかなあ？ 野菜も色々、タマゴタケもあったなあ。

飲み物もいろいろ、スタートしていくらしもない内に雨が降ってきてしまった。テントを移動し、屋根のある場所にて、安心して焼くことができるので助かる。残念ながら、次期に本降り、月見はまるで名ばかりとなってしまった。

じっとしていると寒くなるような具合、やはり、少し暑いかなぐらいの方が、飲み物も、食べ物もはかどるようだ。若者が少ないということもあるかも。あっという間に、お腹いっぱい。これから焼きそばとのこと、食べられるかな？

室内に場所を移して二次会。明日は天気大丈夫かな？ 雨の止む様子なし。

朝食も、豪勢なり。我が家の2～3日分はありそうだ。

予報より、天気の回復が遅れて本日は会議ということになる。丁度役員などで話し合わなければいけない事もあったので丁度良かったのか？ まあ、なかなか解決せず、随分と長い話し合いとなったが無事、解決。

二段林の具合を見に行けなくて残念である。札幌あたりが一番天気の回復が遅れたようだ。帰宅途中、だいが道路は乾いていたから。

お月見は来年に期待しよう！

以上



みんなで集合写真

11～12月度 Abies ボランティア活動予定

- 11月3日(土) 野鳥の巣箱をかけようサポート
11月14日(水) 秋の研修会聴講
11月23日(祝)、24日(土) 一般公開サポート
11月24日(土)～25日(日) 生態水文学研究所サポーターズクラブ シデコブシの会
案内・交流会
12月1日(土)、2日(日) 一般公開サポート
詳細は別途お知らせします。

千葉演習林ボランティア会 Abies 通信 No.41

〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770 東京大学千葉演習林

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321